

パソコン教室利用状況報告書

1. 概要

各キャンパスのパソコン教室と CALL 教室に配備されている PC の運用状況と障害発生状況については以下のとおりである。

2. パソコン教室の運用状況

(1). OS 別起動回数年間推移(教室別)

① 池袋キャンパス PC 教室 (8301, 8302, 8402, 8403, 8404)

8月に Windows 7 の運用を終了し、新たに Linux Mint を導入した。

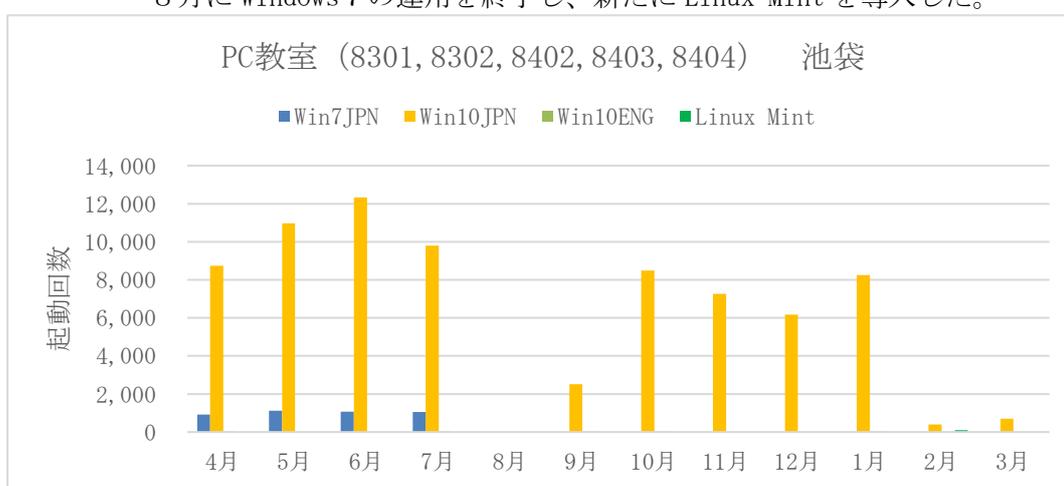


図1：OS 別起動回数年間推移 (池袋 PC 教室)

② 新座キャンパス PC 教室 (N820, N823)

8月に Windows 7 の運用を終了した。

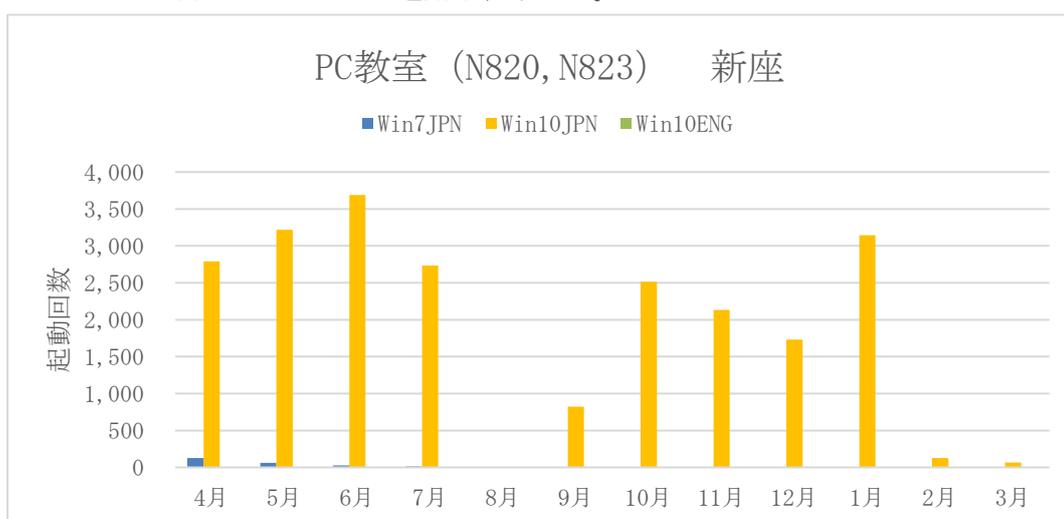


図2：OS 別起動回数年間推移 (新座 PC 教室)

③ 池袋キャンパス CALL 教室 (8501～8506)

3月末でWindows 8の運用を終了した。

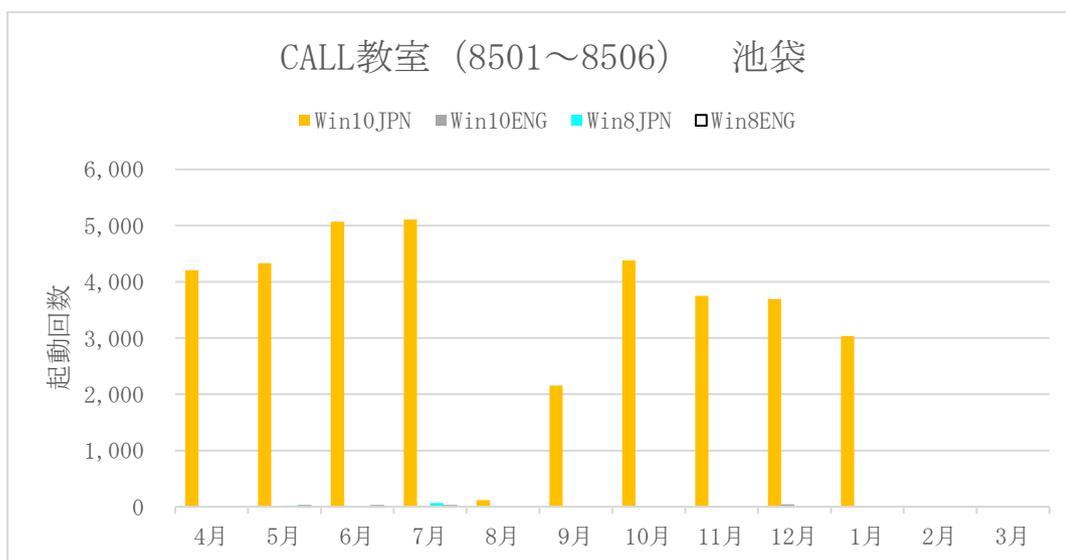


図3：OS別起動回数年間推移 (池袋 CALL 教室)

④ 新座キャンパス CALL 教室 (N831～N836)

3月末でWindows 8の運用を終了した。

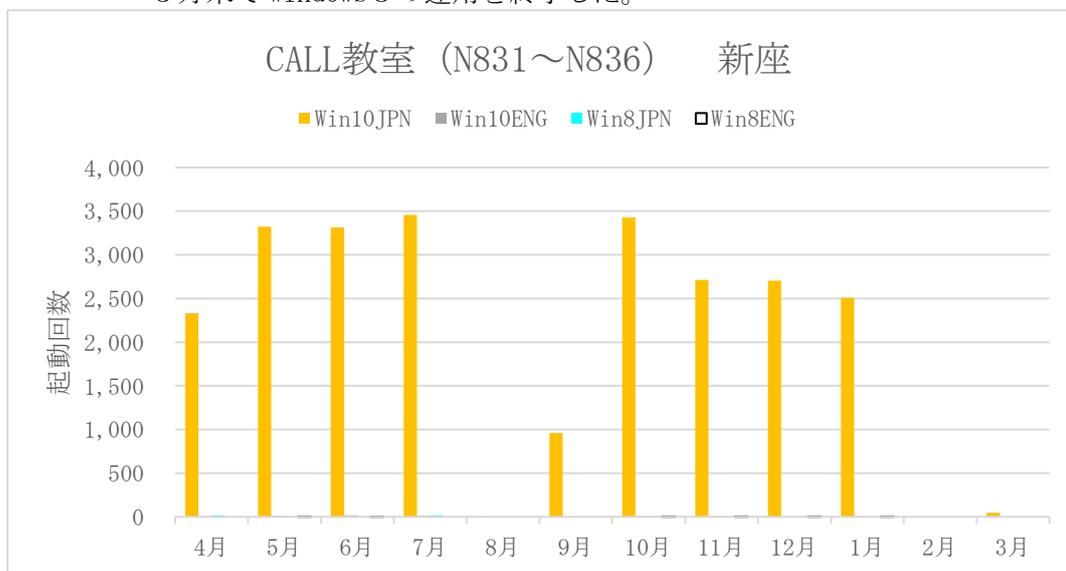


図4：OS別起動回数年間推移 (新座 CALL 教室)

⑤ 池袋キャンパス中教室 (8303, 8304)

中教室では Windows 7、8.1 の利用が可能だが、別々に起動回数を取得できるシステムではないため、各 OS の起動回数の合計を掲載する。

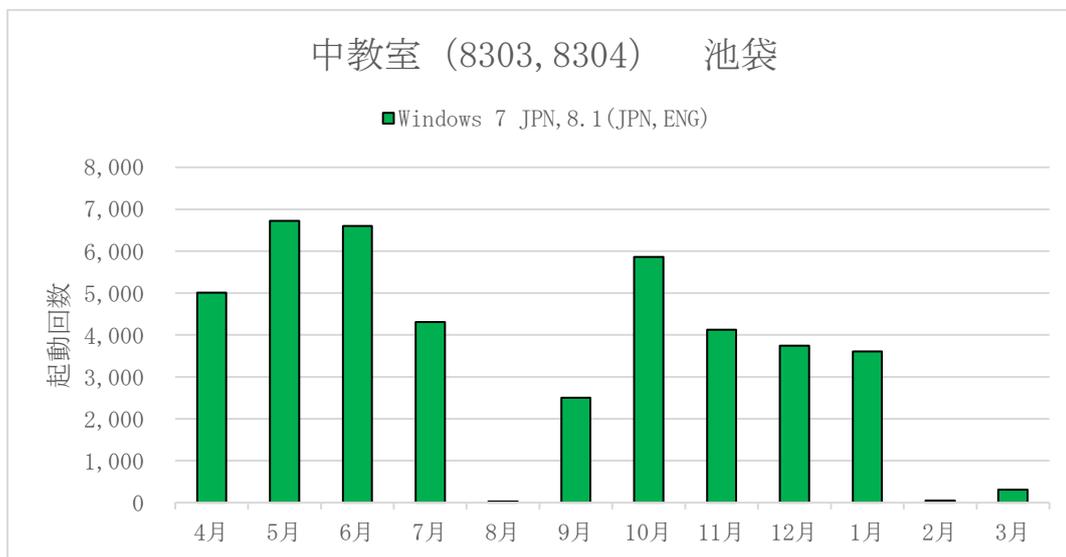


図 5 : OS 別起動回数年間推移 (池袋中教室)

⑥ 新座キャンパス Mac 教室 (N822)

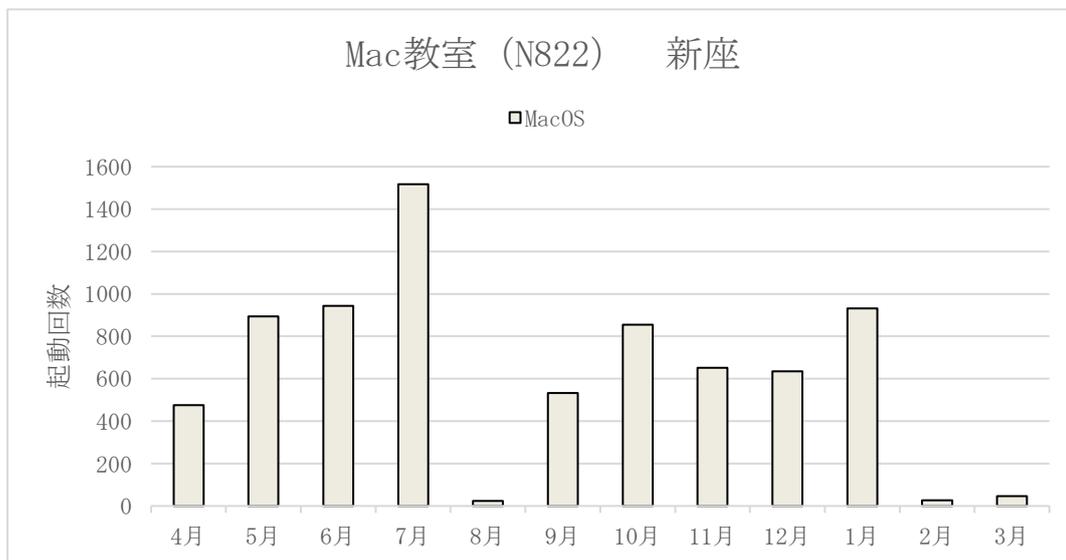


図 6 : OS 別起動回数年間推移 (新座 Mac 教室)

(2). 月間利用者数推移（教室種別延べログイン回数）

① 池袋キャンパス PC 教室（8301, 8302, 8402, 8403, 8404）

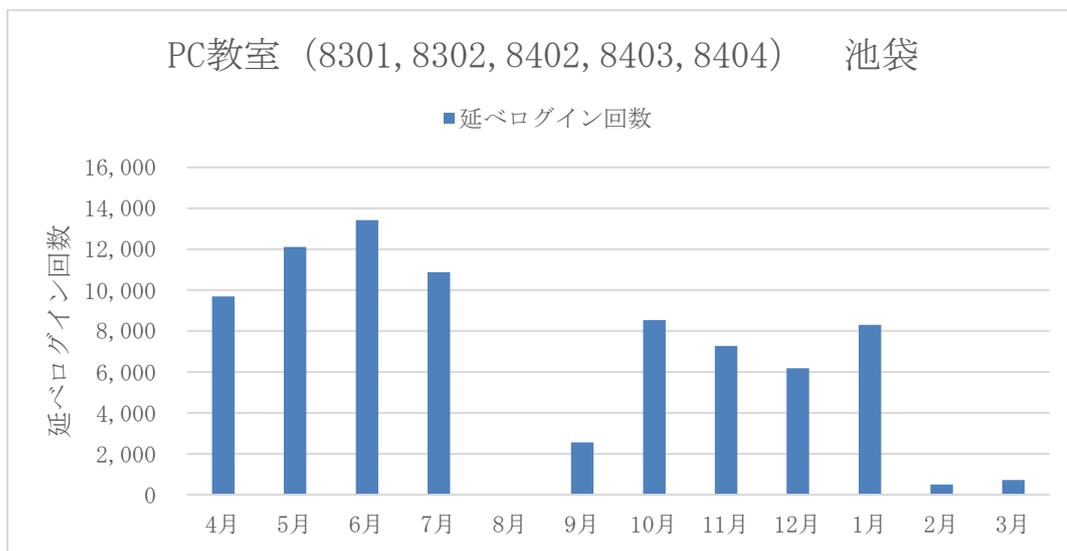


図7：月間利用者数推移（池袋 PC 教室）

② 新座キャンパス PC 教室（N820, N823）

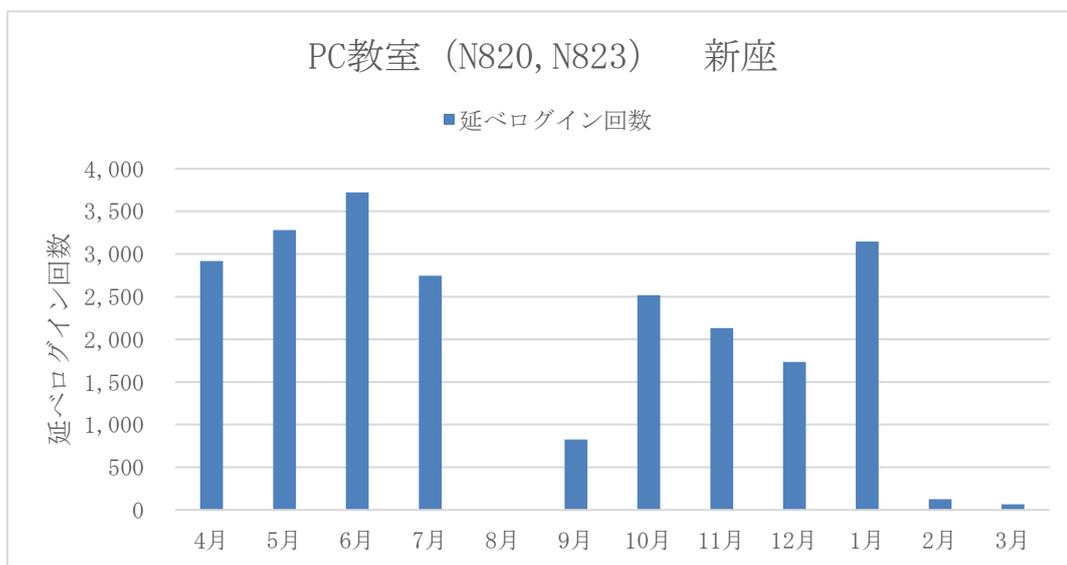


図8：月間利用者数推移（新座 PC 教室）

③ 池袋キャンパス CALL 教室 (8501～8506)

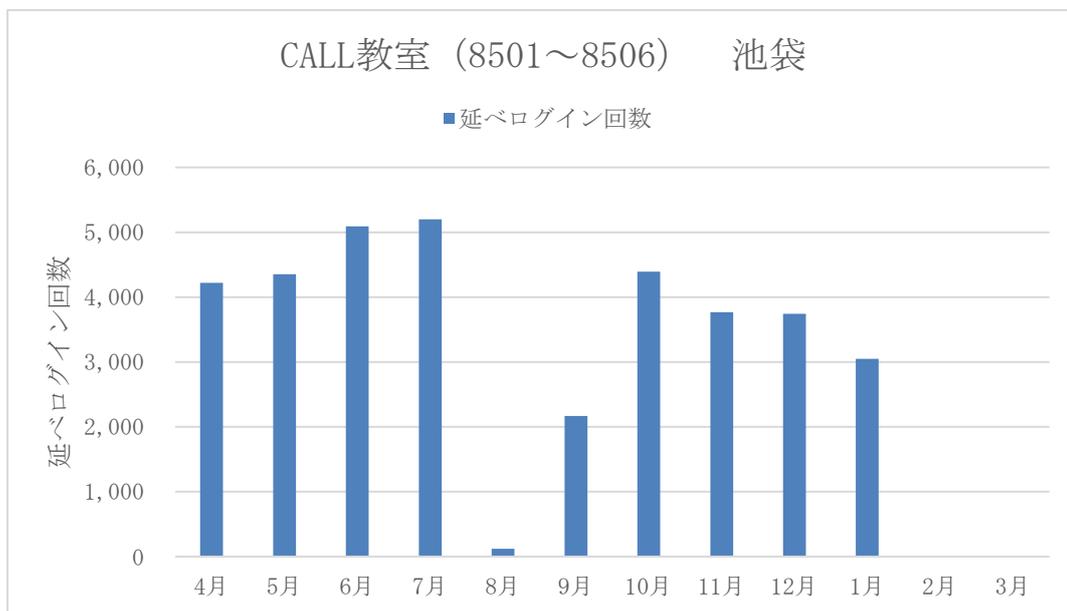


図 9 : 月間利用者数推移 (池袋 CALL 教室)

④ 新座キャンパス CALL 教室 (N831～N836)

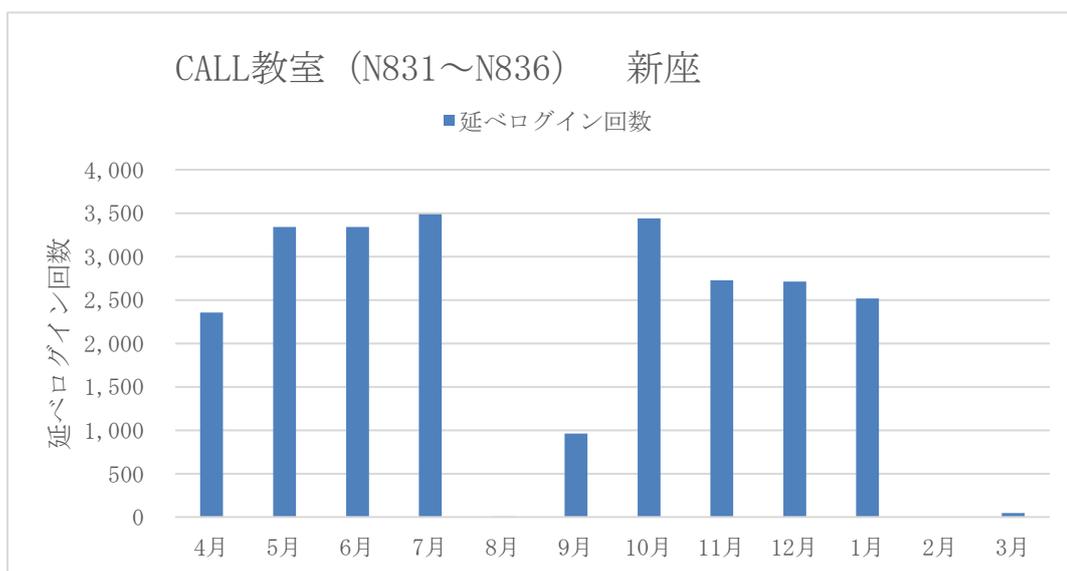


図 10 : 月間利用者数推移 (新座 CALL 教室)

⑤ 池袋キャンパス中教室 (8303, 8304)

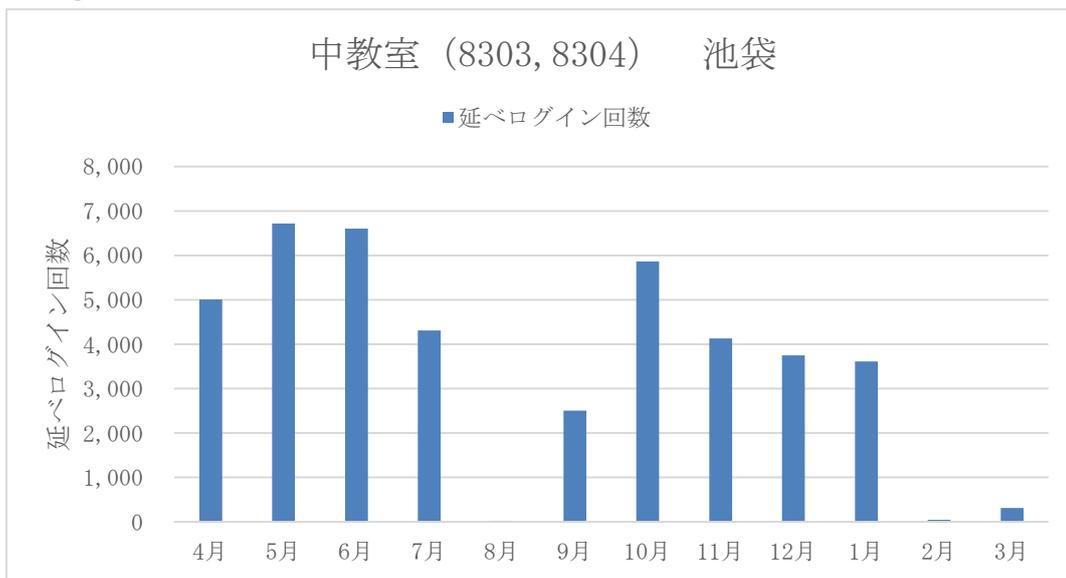


図 11 : 月間利用者数推移 (池袋中教室)

⑥ 新座キャンパス Mac 教室 (N822)

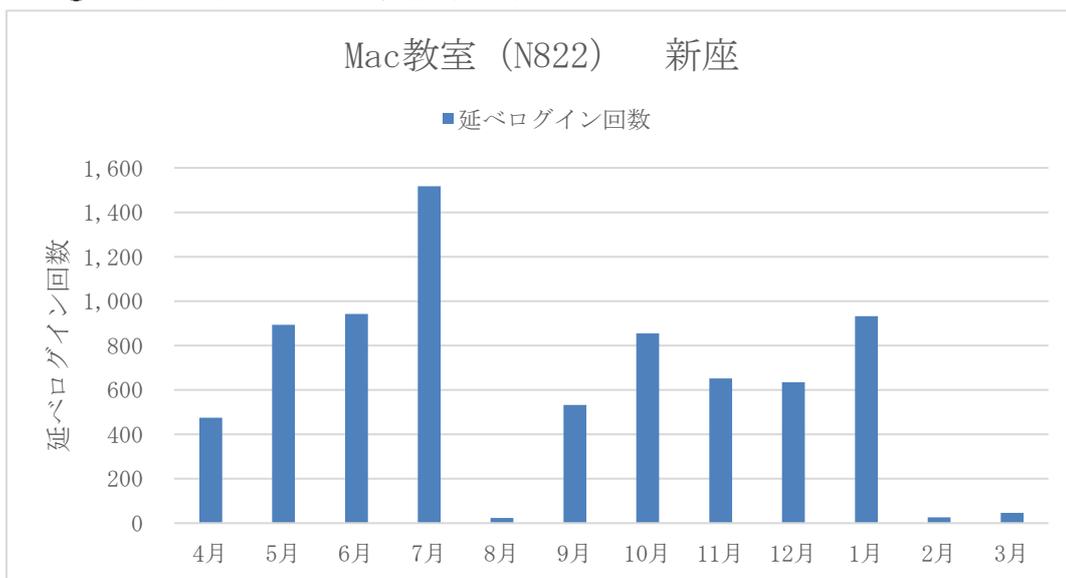


図 12 : 月間利用者数推移 (新座 Mac 教室)

(3). 起動遅延回数年間推移(教室別)

配備されているすべてのPCを対象として、電源ボタンを押してからログイン画面が表示されるまでと、ログイン操作からデスクトップが表示されるまでの時間を加算し、この一連の作業で180、150秒を超える閾値のものを、“遅延回数”としてカウントした。

① 池袋キャンパス PC 教室 (8301, 8302, 8402, 8403, 8404)

閾値 180 秒でカウント

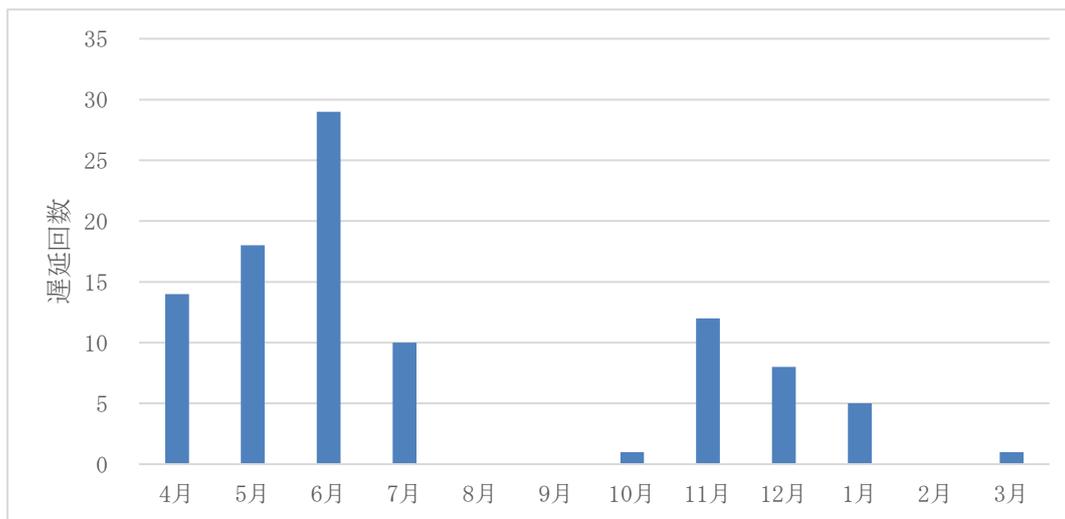


図 13 : 起動遅延回数年間推移 (池袋 PC 教室)

② 新座キャンパス PC 教室 (N820, N823)

閾値 180 秒でカウント

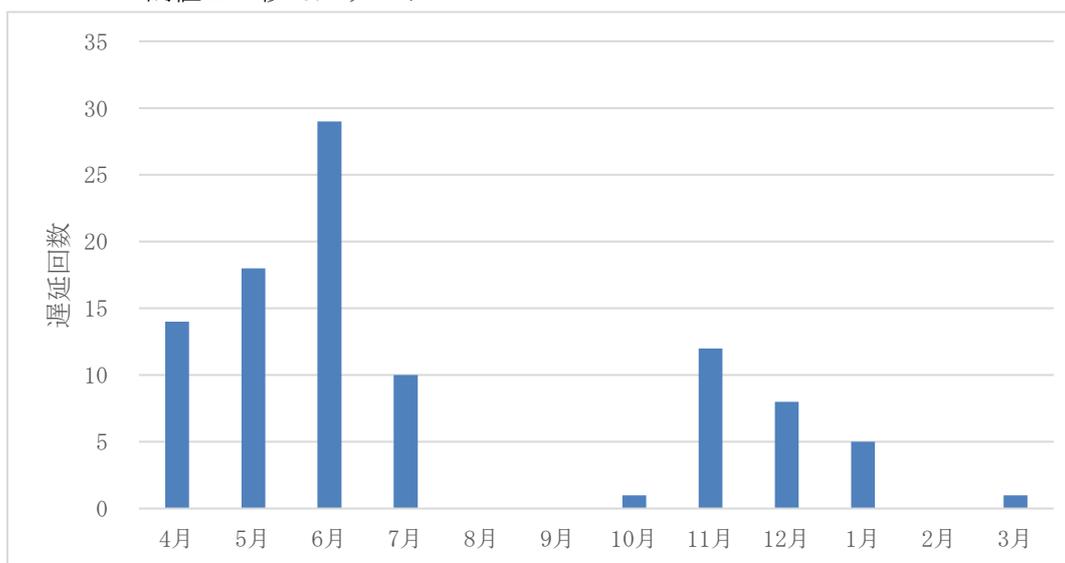


図 14 : 起動遅延回数年間推移 (新座 PC 教室)

③ 池袋キャンパス CALL 教室 (8501～8506)

閾値 180 秒でカウント

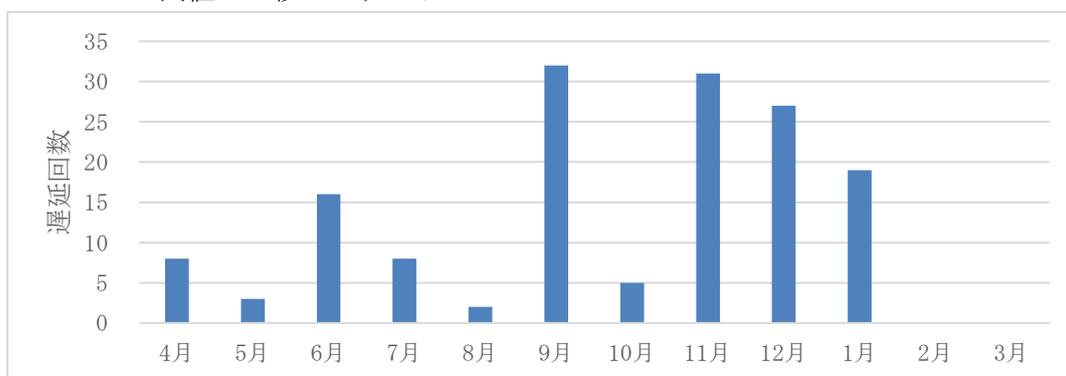


図 15：起動遅延回数年間推移 (池袋 CALL 教室)

④ 新座キャンパス CALL 教室 (N831～N836)

閾値 180 秒でカウント

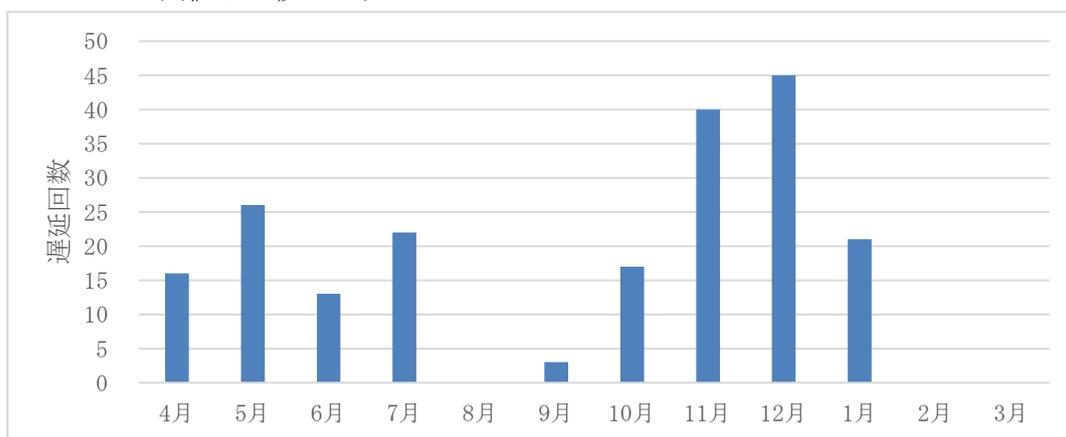


図 16：起動遅延回数年間推移 (新座 CALL 教室)

⑤ 池袋キャンパス中教室 (8303, 8304)

閾値 150 秒でカウント

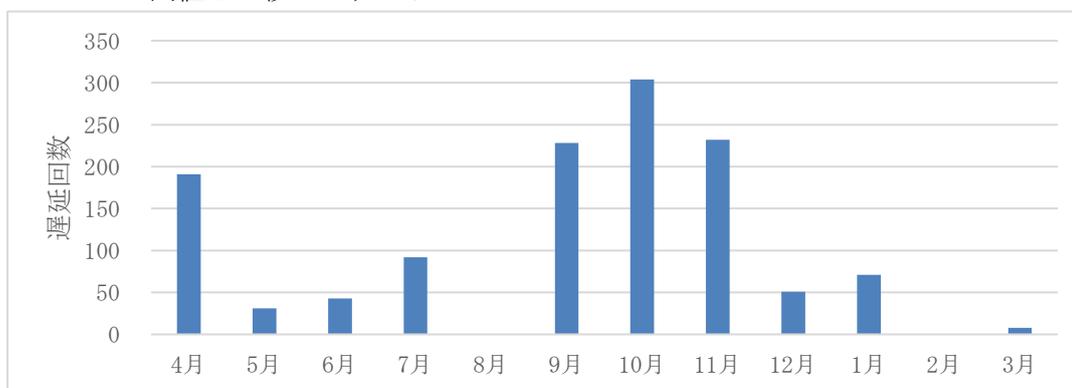


図 17：起動遅延回数年間推移 (池袋中教室)

⑥ 新座キャンパス Mac 教室 (N822)

閾値 150 秒でカウント

2018 年 4 月に遅延を 1 回カウントした。2018 年 9 月にシステム更新を行い、遅延のデータが取得できないものとなったため、データ、図表は提示しない。

(4). 教室別 Internet Explorer 年間起動回数

※カウント数が非常に大きいため、「Internet Explorer」の起動回数は「(5). アプリケーション利用状況」へは記載せず、こちらへ記載する。

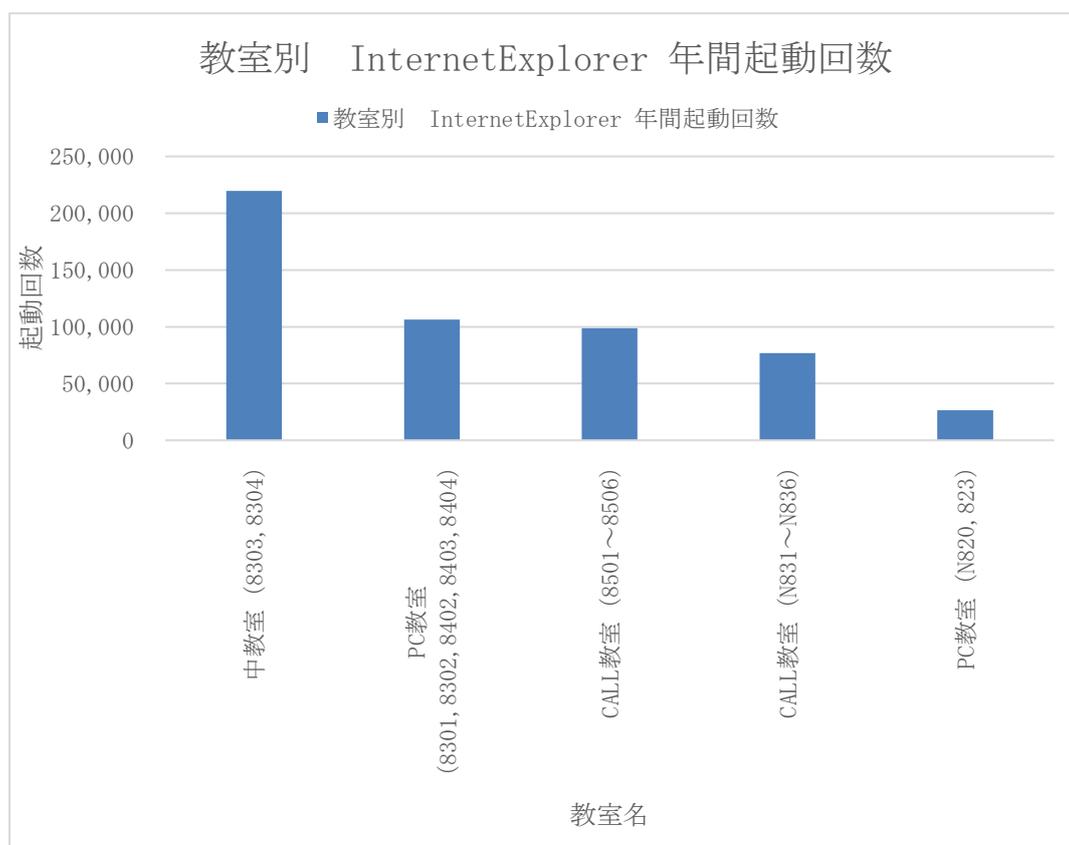


図 18 : 教室別 Internet Explorer 年間起動回数

(5). アプリケーション利用状況 (教室別)

各教室、起動回数上位 10 位までのアプリケーションを記載する。

① 池袋キャンパス PC 教室 (8301, 8302, 8402, 8403, 8404)

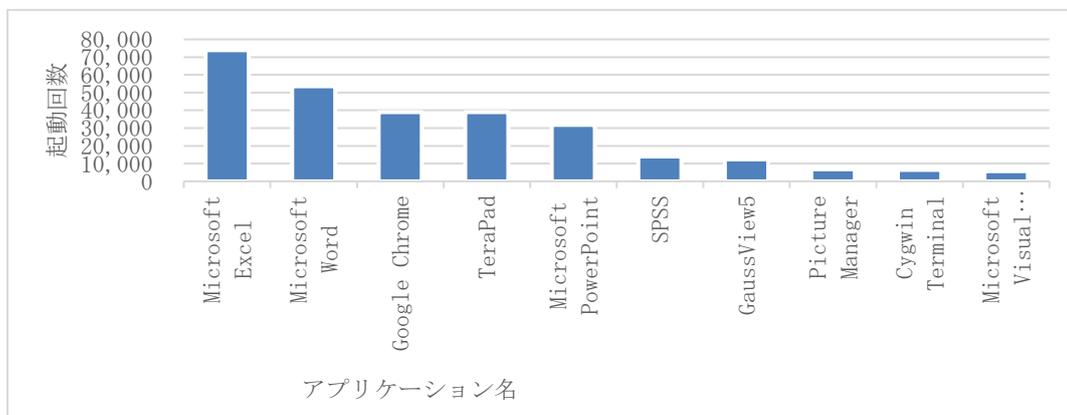


図 19 : アプリケーション利用状況 (池袋 PC 教室)

② 新座キャンパス PC 教室 (N820, N823)

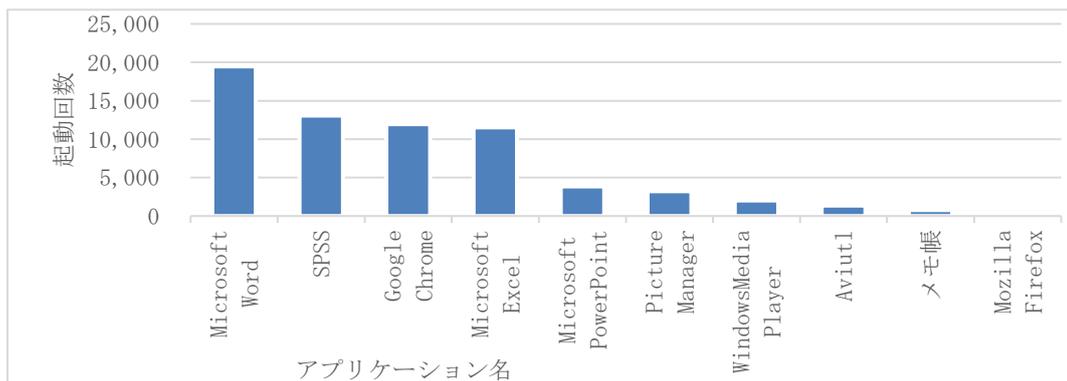


図 20 : アプリケーション利用状況 (新座 PC 教室)

③ 池袋キャンパス CALL 教室 (8501~8506)

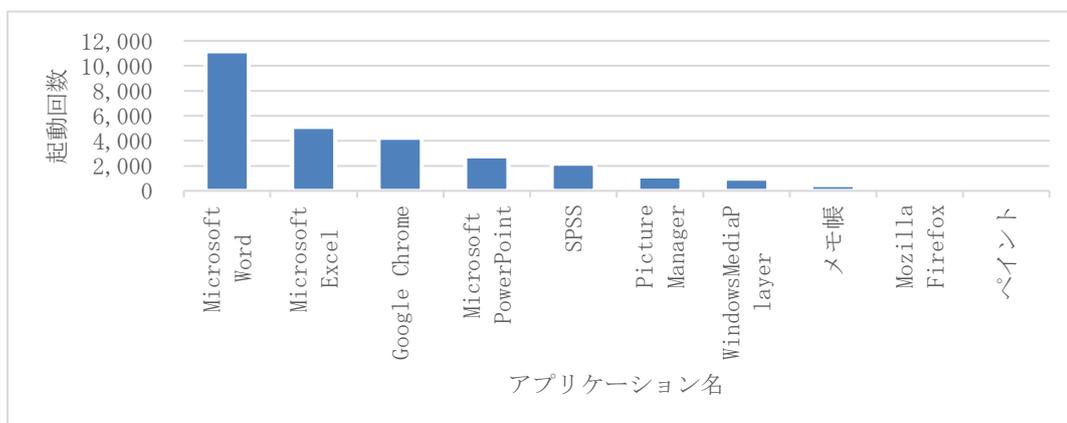


図 21 : アプリケーション利用状況 (池袋 CALL 教室)

④ 新座キャンパス CALL 教室 (N831～N836)

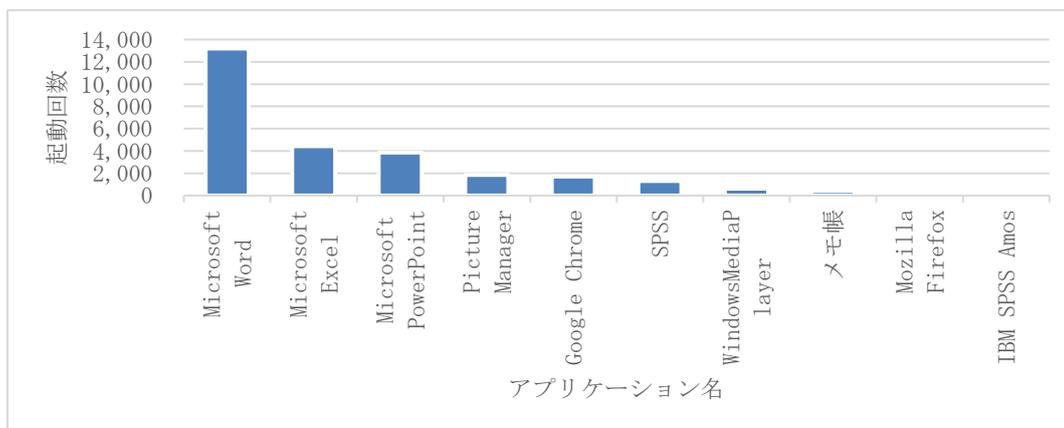


図 22 : アプリケーション利用状況 (新座 CALL 教室)

⑤ 池袋キャンパス中教室 (8303, 8304)

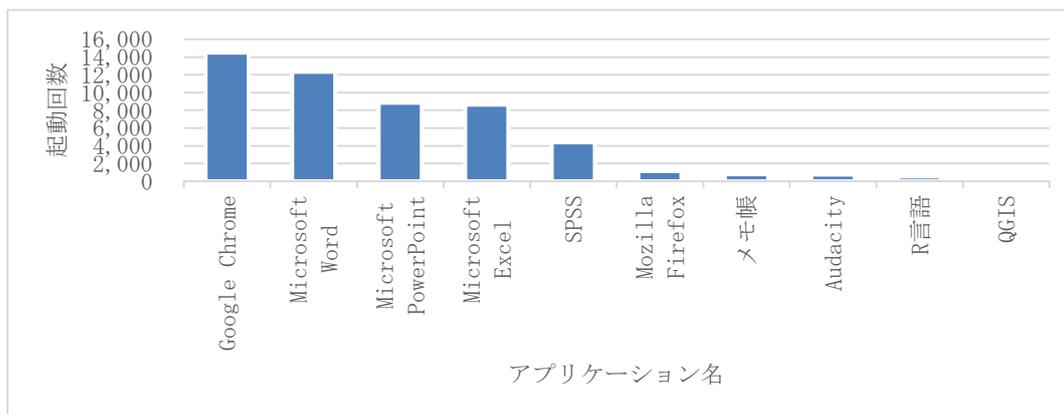


図 23 : アプリケーション利用状況 (池袋中教室)

⑥ 新座キャンパス Mac 教室 (N822)

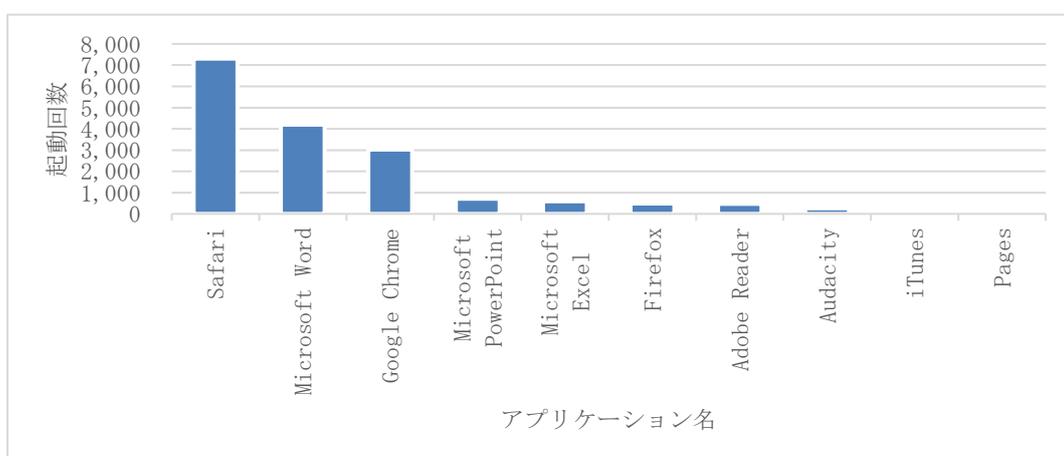


図 24 : アプリケーション利用状況 (新座 Mac 教室)

3. 2018年度のまとめ

池袋キャンパス中教室について、他教室よりも閾値が短いということも理由にあるが、比較すると起動遅延回数が多い傾向にあった。2019年度秋学期へ向けて中教室のシステム更新を計画しており、遅延が発生しないシステム構成、運用を考えていきたい。

これからも、Mac、Windowsともにセキュアで最新の環境を提供できるよう取り組みを行っていく。また、AI関連の学科が設置される予定を踏まえ、教室のPC環境でプログラム作成ができる環境の整備を行ってきたい。